

府立守口支援学校



テーマ:「『わくわくできるような授業づくり(友だちとかかわりながら)』～ICTを活用して～」

概要

昨年度は、府立守口支援学校で、ICT 機器等を活用した授業づくりを行い、授業実践について校内で共有を行いました。今年度は、個別最適な学びと効果的な ICT の活用をテーマに小学部5・6年生と中学部3年生の国語科、高等部1年生の理科を対象に ICT を活用した授業づくりの支援を行いました。全体会では、「個別最適な学び」と「協働的な学び」について、講義とペアワーク等を行いました。事前授業後には、授業改善について話し合いをしました。ポイントは、各教科等を通して、身につけるべき資質・能力を育成するために、ICT 機器等の活用方法について意見交換をしました。研究協議では、授業改善前と後で、ICT機器等を活用した授業実践を通して、気づいたことや大切にすることについて共有しました。

実施スケジュール

Research

5月24日(水) 打合せ

Vision

8月2日(水) 全体会

Plan

8月～ 指導案検討

Do

11月9日(木)

11月13日(月) 事前授業①、②、③

11月15日(水)

11月29日(水)

12月7日(木) 研究授業①、②、③

12月14日(木)

12月18日(月) 研究協議・全体会

Check & Act

12月20日(水) アンケート集計

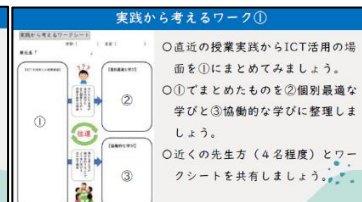
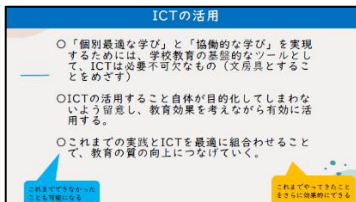
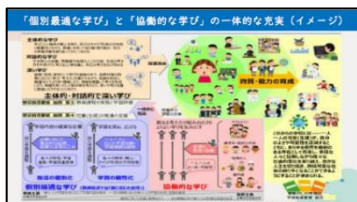
打合せ及び全体会

5月24日(水)打合せ及び8月2日(水)全体会について

支援教育推進室指導主事より(以下資料より抜粋)

打合せでは、昨年度、校内での取組みとして ICT の活用と協働的な学習をテーマに全教員が、1度は1人1台タブレット端末を活用した授業づくりを実践したことに基づいて、より効果的に ICT を活用するためにパッケージ研修支援をどのように進めていくかについて話し合いました。その結果、個別最適な学びと効果的な ICT 活用をテーマとして、「各学部1授業において、学習指導案を作成し、研究授業を行う。」「授業者が成果と課題について検証し、研究協議で、教員と共有する」という方向性を確認しました。

8月2日(水)の全体会では、「個別最適な学び」と「協働的な学び」について確認し、現在の活用状況について、協議を実施しました。協議を通して、新たな活用方法に向けて気づいたこと等、校内で共有できる機会になりました。また、ICT を活用した事例をいくつか紹介し、教員の知見を広げることができました。



研究授業①

学年・教科： 小学部 第5・6学年 国語科

単元名： 「自分のことを発表しよう」

研究協議のポイント
プレゼンテーションアプリを使用し、自分の興味・関心のあることについてのスライドを作成し、発表する学習をしました。子どもたちの ICT 活用能力を把握し、子どもたちに合わせた教材の提供を行うことで、自分自身の考えを発表することや発表を聞いて、質問する「協働的な学び」につなげることができました。

研究授業②

学年・教科： 中学部 第3学年 国語科

単元名： 「2語文を理解することができる」

研究協議のポイント
2語文を子どもたちの日常生活と関連付けて、学習に取り組みました。子どもたちが知っている言葉を2語文にして、興味・関心を持つことができるような教材の工夫をしました。電子黒板を活用し、画像と2語文のマッチングでは、回答を2択や3択にするなど、子どもの実態に合わせて学習を行いました。子ども一人ひとりが、電子黒板にタッチして回答する場面をつくることで、回答を全員で共有することにつながりました。

研究授業③

学年・教科： 高等部 第1学年 理科

単元名： 「雨水の行方」

研究協議のポイント
プレゼンテーションアプリを使用し、授業を進めました。授業のポイント等を可視化することにより、子どもたちは学習に意欲的に取り組むことができました。水の流れを、画像で確認することで、興味・関心を引き出すことができました。実験では、水の流れる方向の仮説を立て、それぞれ立てた仮説を全員で共有し、実際に水を流して検証をしました。ICTと実物教材を効果的に活用し、学習を行うことができました。

成果

授業者からは、『主体的・対話的で深い学び』の視点で授業改善を実施し、今まで実施してきたことや大切にしてきたことが重要である。」「今回のテーマである『わくわくできるような授業づくり』」をするために、『おもしろそう、やってみよう』『友だちと話す、こんな考えが浮かんでくる』などこれからも追求することが大切であるという意見がありました。ICT 機器等については、活用することが目的ではなく、子どもたちが資質・能力を身に付けるための手だてとして考えることを共有できました。最後に、今後取り組みたいことについて、クラウドを活用して「教材の共有化」という新たな目標を見つけることができました。

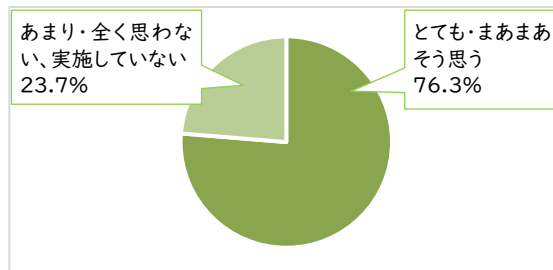


【研究協議・全体会の様子】

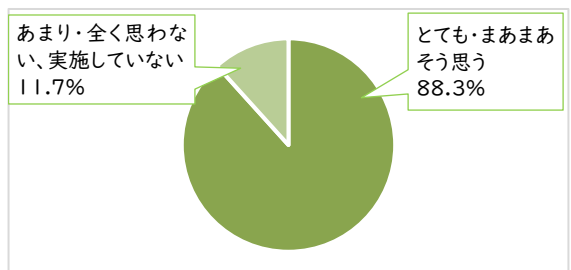
アンケート

結果

実施前



実施後



(アンケートより)

- ・テーマについて、理解を深めることができました。普段、子どもと関わりながら、個別最適な学びになっているのかと、思うことがありましたが、研修を通して新しい学びから気づくことができました。
- ・適切かつ明確な目標を持つことが大切であることと、ICT 機器を活用することが目的にならないことを意識していきたいと思います。
- ・充実した研修になりました。この研修で完結せず、今後につなげていくことができるように努めていきたいです。